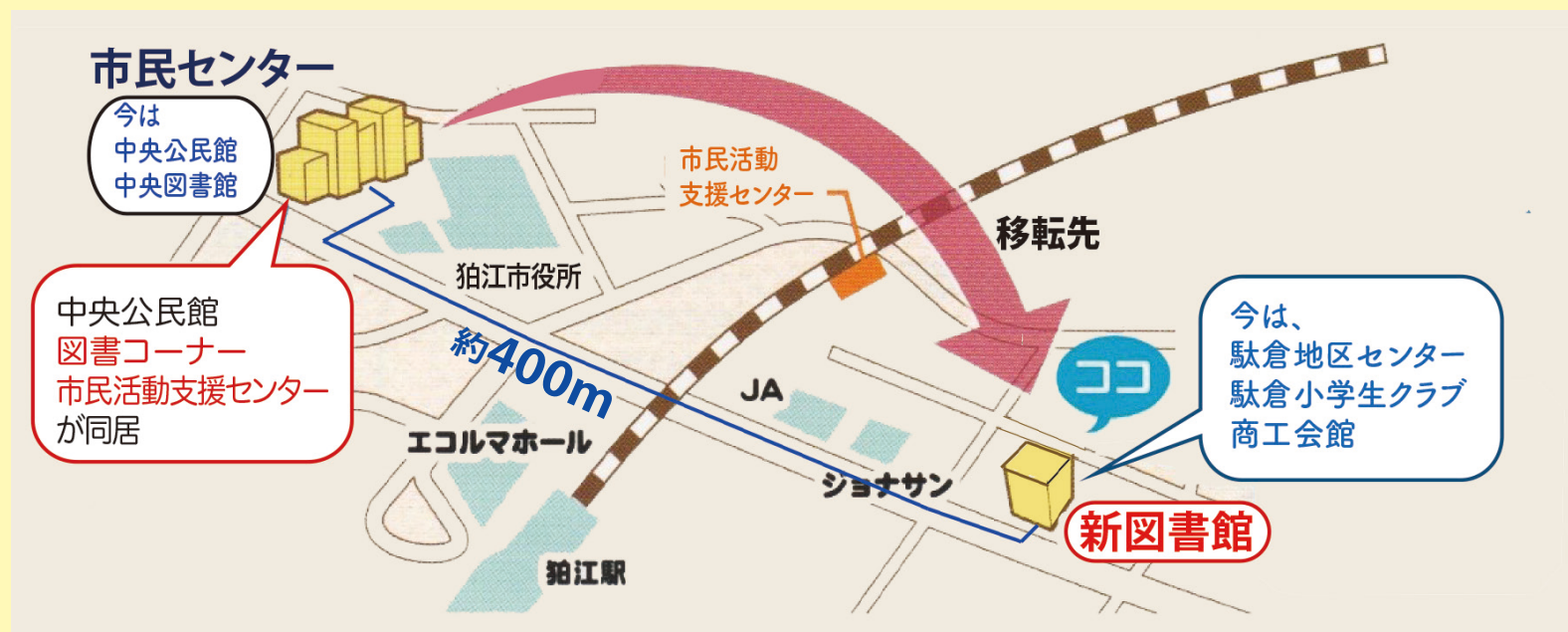


**市民参加と市民協働の図書館・公民館を！
館の分割・移転は見直し、現在地で充実を！**



狛江市は市民センターの老朽化に伴う改修にあたって、現在市民センター内にある図書館を分割・移転するという「基本方針」を、市民の意見を聞かずに決定しました。その方針に従って新図書館設置の基本構想をまとめ、計画を先に進めようとしています。新図書館だけでは狭くて、現在の中央図書館の機能を満たすことができないため、新図書館は大人を対象とし、市民センターには子ども向けの図書コーナーとして残す、つまり図書館を分割してしまう計画です。

新図書館のここが問題

新図書館は、共有面積を含めた図書館スペースは現在より狭く、敷地の制約で、地上3階・地下1階の狭い建物です。

蔵書数は少しは増やす計画ですが、本棚の高さを低くし、間隔をゆったり取るとスペースが足りません。閲覧スペースはカウンター席との説明があり、ゆったり本を読んだり、調べたり、滞在型図書館は困難。ボランティア活動もイベントも市民センターで。喫茶コーナーなど基本構想でいろいろ書いてあることは実現不可能です。

子どもは
行つては
いけないの？

「静謐（せいひつ）*な読書環境を
求める方と、子どもや親子で声を出
して利用いただく方の双方が気兼ね
なく利用できるよう、新設図書館で
は主に大人向け、市民センター図書
コーナーでは主に子ども向けのサー
ビスを展開する予定です。」（パブコ
メへの回答）

これでは子ども連れで自分の読みたい本を探しに行きにくいし、子どもは新設図書館を使いにくくなってしまいます。 *静かで落ち着いていること

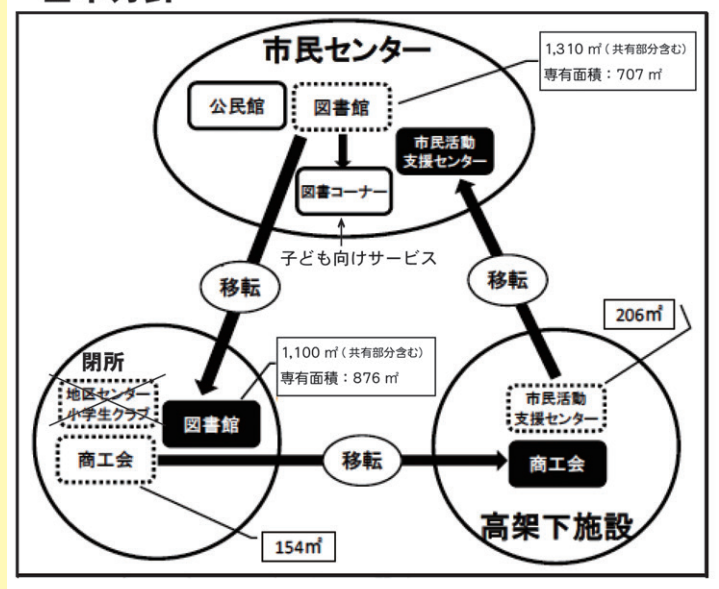
休館期間が2年間！

市民センターの改修が始まってから新図書館の建設が始まるので、図書館はなんと2年間も休館になります。中央館資料の貸出や、職員の方たちの処遇はどうなってしまうのでしょうか。

不便

市民センターから約400m、信号も2ヶ所あるし、ベビーカーや体の不自由な人には大変。循環バスもない。一般用の駐車場はないし、駐輪場も足りない。なぜ移転かの質問に市の回答は、「2ヶ所に分かれることで街のにぎわいが生まれます」
利用者はまちづくりの手段なの!?

基本方針



現在地で充実させる方法はある

わざわざ使いにくい分割・移転を行わなくても、狛江市が業者に委託して、「市民提案書」をもとに検討した案の中には、市民センターの前面に別棟を建てる方法（予算同規模、工期１年）、新築の建物は主に公民館として使う（予算同じ、工期１年）、市民の会が提案した木造（CLT工法）で縦増築（予算も工期も少ない）などがあり、図書館の現在地での充実が可能です。

市は20年後には市庁舎と一緒に建て替えると言いますが、全く見通しのない話です。残念な図書館を作ってしまうように、考え直すべきです。

年度 時期	令和4年度 第3四半期 第4四半期	令和5年度 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期	令和6年度 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期	令和7年度 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期	令和8年度 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期
市民センター	基本設計 (令和4年7月～)	実施設計	引越し (公民館・図書館)	改修工事 (公民館休館)	引越し 運用準備 運営開始
新図書館	基本設計	実施設計	既存施設 解体	新築工事	引越し 運用準備 運営開始
現市民活動支援センター 商工会等		高架下施設 実施設計	引越し 改修工事	引越し 運営開始	

この期間は契約のための事務や補助金等の審査を行います。

ちょっと待って図書館移転！連絡会こまめ

連絡先：周東 mshuto2612@gmail.com
090-9012-0654

市民合意のない 市民センター改修等の「基本方針」

進め方のここが問題

Q)「基本方針」で、なぜそれまで全く出されていなかった分割・移転案が出てきたのか？

A)・・・(他の話題にすり替えて、全く答えない)

子どもの声がうるさいのが分割の理由？どこの図書館でもレイアウトの工夫で解決しているよ！

Q)市民アンケートには、同じくらいの金額で、今の場所で増築できる案もあったので、変えることはできないの？

A)「基本方針」で決めたことですから変えません。すでに多くの皆様にご理解いただけたと考え、基本構想で進めます。

図書館の分割・移転を知らない人、大勢いるのに？

パブコメの多数の意見は無視？

議会でのやり取り 1

Q) 市長はなぜ市民の声を聞かないのか？

A) 市政を共に推進していく人の声は聞きます。

市長の方針に賛成の市民の声しか聞かないのか？!

議会でのやり取り 2

Q) この件は市民参加と市民協働の条例の対象ですか？

A) はい、対象です。

Q) この件は条例に則って行われましたか？

A) 市民の意見は聞いていません。

Q) 市民参加と市民協働の条例に反しているのでは？

A) 施設を作る場所については市民参加の手続きは必要ありません。(市長)

今回、作る場所だけでなく図書館分割・移転が大問題でしょ？

市民センターにはいろいろな部門が入って 公民館の活動スペースは増えません

市の計画では、人生 100 年時代に対応するためとして新たに市民活動支援センターを市民センターに入れ込みます。図書コーナーが残され、駄倉地区センターの廃止による利用者増も必至です。若者向けのスペースができるのは良いことですが、公民館の活動スペースを増やして欲しいという利用者の願いは叶いません。

基本構想のパブリックコメントより

図書館は今後も市民センターにある方が良い。(図書館分割に関して) 児童だから児童書を読むという分け方が安易に感じます。児童でも地図、科学、美術など様々な本に手を伸ばしますし、児童書目的の来館でも図書館を周回して新たな本に出会うことが成長につながるはずです。

図書館分断とは親子の隔離かな？うるさい客を静かにいたい大人から離す。一見親切だが、迷惑グループを切り離す。賑わいのない図書館の要望はあるのだろうか。微笑ましい交流がなくなり、親子が行かなくなった図書館では、子連れで行く利用者に来てはいけない、うるさいというクレームが増えそうである。図書館利用の市民の分断もまねく構造である。

こまекくばが入ることに反対。公民館スペースが狭く、活動できない団体が出る。コミュニティスペースや部屋数を増やしてという要望が満たされていない。駄倉地区センターの閉鎖もある。構想の間仕切り分割や1日4区分など使いづらくなる。

予算規模についても開かれた議論をおこない市民合意を得るべき。市民を信頼し、必要な情報提供をていねいにおこない、基本方向については市民的議論に委ねるといったくらいの構えで取り組むことが必要だ。疑問が強まるのは市民要望とかけ離れた図書館移転・分割という「基本方針」がなぜ決定されたのか、頑なに見直しを拒んでいるのかという点。無作為抽出の市民に協力を求めたアンケートの結果(2020.5)でも、7割が大幅なスペース増を求めている。

市から"20年後の市役所建て替えとともに市民センターは解体し一体的に整備することが見込まれるので、新しい建築物を現在の建物に増築することは無駄を生むことになる"といった説明がなされています。20年後の市役所建て替えとは、確定している計画なののでしょうか。市民センターの改修は20年で取り壊すものに11億円をかけるということでしょうか。増築の市民要望に応えないための理由づけにされているのではないのでしょうか。

**図書館分割移転には反対です。
現在地で充実させよう！**

署名も引き続き集めています。あなたの声をお寄せください。

連絡先：周東三和子 中和泉 2-6-12 mshuto2612@gmail.com
林 健彦 岩戸北 2-8-1 kenypd6@yahoo.ne.jp
西尾 真人 和泉本町 3-35-8 manishio@jcom.zaq.ne.jp

署名用紙と回収ポストのダウンロードはこちらから



カンパのお願い：チラシやニュース作成など活動費が足りません。カンパよろしくお願いします。
お近くの会員にお渡しいただくか、下記口座にお振り込みください。
城南信用金庫 普通 704006 シュウトウミワコ